

お手数ですが、お手元のユーザーズマニュアル IMDR232-01J を下記のように変更してお使いください。

■ 3 ページ「メインユニット DR232/DR242」

形名	仕様コード	記事
.....
電源部インレット、電源コード (DR232 だけに適用)	M*	電安法対応 (PSE) 電源コードと変換アダプタ (部品番号: A1073WD と A1253JZ) (最大定格電圧: 125V、最大定格電流: 7A)
.....

■ 4 ページ「サブユニット DS400/DS600」

形名	仕様コード	記事
電源部インレット、電源コード	M*	電安法対応 (PSE) 電源コードと変換アダプタ (部品番号: A1073WD と A1253JZ) (最大定格電圧: 125V、最大定格電流: 7A)
	W	電源コードなし、電源端子: ねじ端子 (電源仕様コード -1 のみ)
	Y	電源端子: 2 ピン丸形コネクタ (電源仕様コード -2 時に指定)

■ 5 ページ「付属品」

「品名 クランプフィルタ、部品番号 A1179MN」は付属しません。

■ 6 ページ「アクセサリ (別売品)」

品名	形名	記事
.....
AC アダプタ	DV500-006	電気用品安全法対応 DC100/DA100/DS400/DS600DC 電源モデル用

■ 7 ページ「本機器を安全にご使用いただくために」

下記を追加してください。

注 意

本機器はクラス A の製品です。家庭環境においては、無線妨害を生ずることがあり、その場合には使用者が適切な対策を講ずることが必要です。

■ 2-14 ページ「保持 / 非保持の設定 (リレーホールド機能)」

内部スイッチ / アラーム出力リレーが動作したとき、その動作した状態を保持するかしないかを選択できます。全内部スイッチ / アラーム出力リレーに適用されます。ただし再故障再アラームを設定しているリレーに対しては保持 / 非保持の設定によらず、常に非保持です。

■ 2-18 「外部入出力機能 (アラーム出力モジュールまたは DI/DO モジュールが必要)」

● フェイル出力*

DI/DO モジュールで C 接点を 1 点出力できます。本機器に異常が発生したときに動作をします。このリレーは、異常が発生したときに非励磁状態になります。

* フェイル出力は、CPU の異常や電源断等で発生します。入出力モジュール、サブユニットの認識エラーや測定データのオーバーレンジ、エラーでは発生しません。

■ 3-5 ページ「パネル直付け」

・ パネル直付け

下図に従って、厚さ2mm以上の金属板にユニットの6カ所を付属のねじ(長さ:16mm)で固定してください。

■ 3-20 ページ「警告」

-、その他の信号線には基礎絶縁線(耐電圧性能1390VAC以上)を使用してください。端子には絶縁被覆付き圧着端子(4mmねじ用)を使用し、圧着端子は、緩んでも抜けない丸形をご使用ください。また、圧着端子は電線のサイズにあったものを使用し、圧着時に使用する工具は圧着端子の指定工具を使用してください。なお、感電防止のため、端子に配線したあと、端子カバーを必ず取り付け、端子に手で触れないようにしてください。
- 信号線には、温度定格75℃以上のものを使用してください。

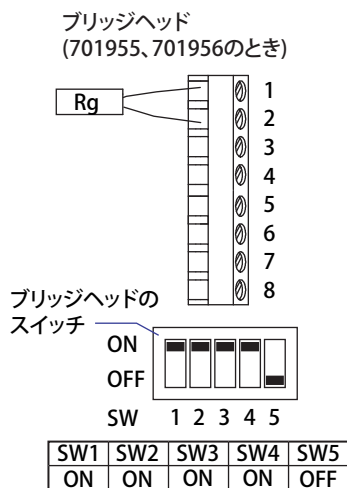
■ 3-20 ページ「注意」

- 入力モジュールの過電圧カテゴリは、CAT II(IEC61010-1、CSA22.2 No.61010-1)です。
- 入力モジュールの測定カテゴリは、CAT II(IEC61010-1、CSA22.2 No.61010-1)です。
- クランプ式端子の場合、信号線には断面積が以下のものを使用してください。

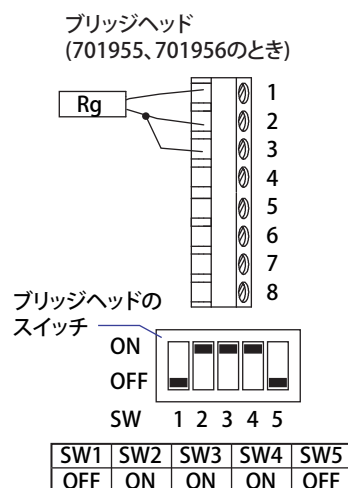
■ 3-23、3-24、3-25 ページ「ひずみ入力信号線(ひずみ入力モジュール)」

各ゲージ法の結線図で、DU500-14に使用するブリッジボックスの結線図を次の図に変更。

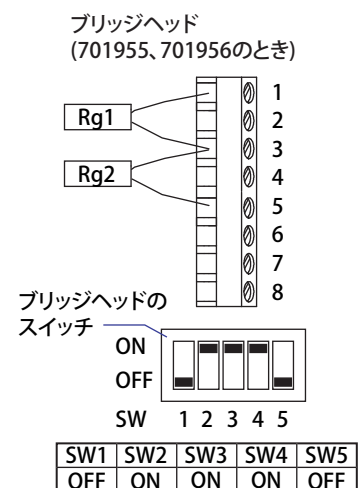
・ 1ゲージ法



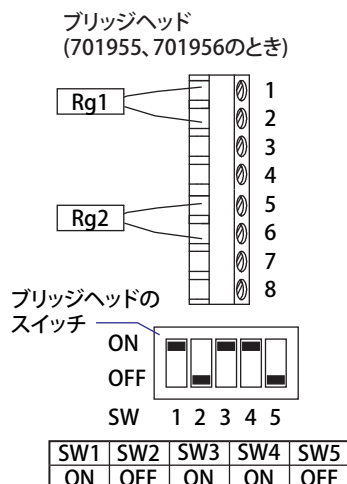
・ 1ゲージ3線法



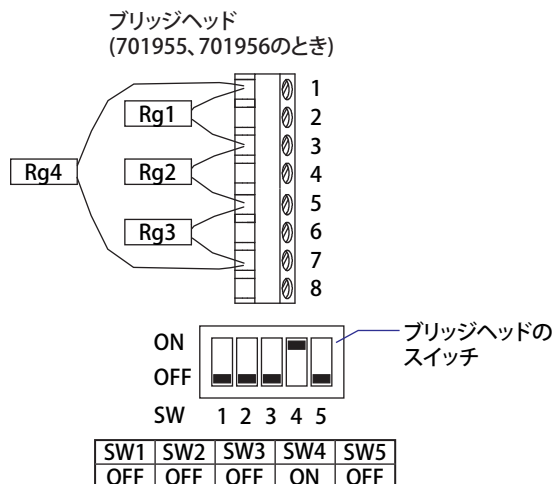
・ 隣辺2ゲージ法



・ 対辺2ゲージ法



・ 4ゲージ法



■ 3-26 ページ「注意」

- 測定用導線が端子からはずれないように、配線押さえに必ず固定してください。確実に配線押さえで固定するために、配線は、断面積 0.2 ~ 2.5mm²(AWG14 ~ 25) のものをご使用ください。
- 設置カテゴリ (過電圧カテゴリ)CAT II(IEC61010-1、CSA22.2 No.61010-1) の製品です。
- 測定カテゴリ CAT II(IEC61010-1、CSA22.2 No.61010-1) の製品です。

■ 3-31 ページ「警告」

- 本体に付いている電源コンセントは、DS400/DS600 に電源を供給するためだけに使用してください。接続する電源ケーブルは、アクセサリの電源ケーブル DV400-051 をご使用ください。他の機器へ接続したり、他の電源ケーブルを使用したりしないでください。電流容量を超え、ヒューズが切れたり、過熱または焼損する恐れがあります。
- 電源ラインには、本体を主電源から切り離すためのスイッチ (両切りタイプ) を設けてください。また、スイッチには、本機器の電源切断装置としての表示と、ON/OFF の表示を付けてください。
スイッチ仕様
定常電流定格：3A 以上
突入電流定格：90A 以上
IEC60947-1、-3 適合品
- 接地ラインには、スイッチおよびヒューズを入れないでください。

■ 3-33 ページ「警告」

- 長時間使用しない場合は、AC アダプタの電源コードを AC コンセントから抜いてください。
- 当社製 AC アダプタ (形名：DV500-006) 以外は使用しないでください。

■ 4-13 ページ「日付け / 時刻表示」

サブ 2 ディスプレイで、日付け / 時刻表示ができます。

- ・「[3.10](#) 日付け / 時刻を設定する」([3-35](#) ページ参照) で設定した時刻に基づいて、現在の日付け / 時刻を表示します。

■ 5-12 ページ「操作手順」

- 初期化する (工場出荷時に戻す)

■ 13-4 「13.4 エラーコード一覧」

次のエラーコードを一覧に追加してください。

エラーコード	エラーの内容	対処方法
012	イニシャルバランス実行にて指定したチャンネル間にひずみ入力チャンネルが無い。	正しいチャンネルを設定する。
013	時報、日報または月報データがないのにリコール印字をしようとした。	
032	パワーモジュールで連続したチャンネルに設定した。	正しいチャンネルを設定する。
047	パワーモジュールに対して設定ができない結線を設定した。	正しい結線を設定する。
107	レポートスタート中にレンジの変更、または時刻の変更をしようとした。	変更をやめる。
131	メディア書き込み動作エラー。	メディアを交換する。
137	設定データをメディアに保存中、またはメディアから読み込み中に演算開始等を実行しようとした。	メディアへの動作終了後に演算開始等を実行する。
138	メディアドライブエラー	メディアを交換する。メディアを交換しても再度同じエラーが発生するときはサービスが必要です。
146	校正時にイニシャルバランスでエラーが発生した。	結線を確認して再度校正する。

■ 14-12 ページ「測定レンジ / 確度 / 分解能」

入力	種類	測定(デジタル値表示)		最高分解能
		測定レンジ	測定確度	
直流電圧(DC V)	20mV	-20.000~20.000mV	±(0.05% of rdg + 5digits)	1μV
	60mV	-60.00~60.00mV	±(0.05% of rdg + 2digits)	10μV
	200mV	-200.00~200.00mV	±(0.05% of rdg + 2digits)	10μV
	2V	-2.0000~2.0000V	±(0.05% of rdg + 2digits)	100μV
	:	:	:	:

■ 14-15、14-18、14-20、14-22、14-24 ページ「モジュールの仕様」

● 設置カテゴリ (過電圧カテゴリ)

CAT II(IEC61010-1、CSA22.2 No.61010-1)

● 測定カテゴリ

CAT II(IEC61010-1、CSA22.2 No.61010-1)

■ 14-19 ページ「ひずみ入力モジュールの仕様」

ゲージ法	測定レンジ	測定範囲	測定確度	分解能
1 ゲージ法	2000με	-2000 ~ 2000με	0.5% of Range	0.1με
	20000με	-20000 ~ 20000με	0.3% of Range	1με
	200000με	-200000 ~ 200000με	0.3% of Range	10με
2 ゲージ法	1000με	-1000 ~ 1000με	0.5% of Range	0.1με
	10000με	-10000 ~ 10000με	0.3% of Range	1με
	100000με	-100000 ~ 100000με	0.3% of Range	10με
4 ゲージ法	500με	-500 ~ 500με	0.5% of Range	0.1με
	5000με	-5000 ~ 5000με	0.3% of Range	1με
	50000με	-50000 ~ 50000με	0.3% of Range	10με

■ 14-20 ページ「ひずみ入力モジュールの仕様」

● アクセサリ

ブリッジヘッド：701955、701956